

2015年12月14日
株式会社日立製作所
三菱重工業株式会社

日立が三菱重工から2.5MW 風力発電システムのライセンスを取得

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭/以下、日立)は、三菱重工業株式会社(取締役社長 CEO:宮永 俊一/以下、三菱重工)が開発した 2.5MW 風力発電システム(型式:MWT100A/2.5)について、日立が国内陸上風力発電所向けに、製造、販売および保守などを可能とするライセンス契約(以下、本ライセンス契約)を三菱重工と締結しました。

本ライセンス契約により、日立は、既存の 2MW と 5MW の風力発電システムに、三菱重工の 2.5MW 風力発電システムをラインアップに加え、お客さまの幅広いニーズに対応し、風力発電システム事業のさらなる拡大をめざします。また、三菱重工は、これまで長きに渡り日本で培ってきた風力発電システム技術をライセンス供与することで、国産風車による日本の再生エネルギー分野の発展に貢献します。

政府は2030年までに、日本の長期エネルギー需給見通し(エネルギーミックス)における再生可能エネルギーの割合を22~24%にする目標を掲げています。また、国内の風力発電市場は、2012年に固定価格買取制度が導入されて以降、発電導入量が増加しており、2030年には現在の290万kWから1,000万kW以上に拡大すると見込まれています。

日立は、ローターをナセルの風下側に配置する独自のダウンウィンド型風力発電システムでこれまで国内で200基以上を受注しており、その信頼性や経済性を高く評価されています。陸上風力発電所向けには2MWの風力発電システムを、洋上風力発電所向けには5MWの風力発電システムを、国内のお客さまへ納入してきました。国内の陸上風力発電市場では、限られた立地の中で、より大きな発電量が得られる大型の風力発電システムへのニーズが高まっています。日立は市場のニーズに対応するため、三菱重工から2.5MW風力発電システムの製造、販売および保守などに係るライセンス供与(国内陸上風力発電所向け)を受け、発電容量が2MW以上の機種を新たにラインアップに加えます。また、ラインアップを拡充することで、立地条件や事業計画などのニーズに対応した多くの選択肢をお客さまに提供していきます。今回ライセンス供与を受ける2.5MW風力発電システムは、主要機器からなるナセルが一体型であることや、同規模の風力発電システムに比較して小型かつ軽量であることから、輸送や建設コストを低減することができます。

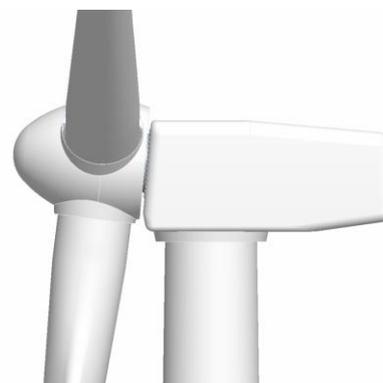
日立は、今回のライセンス契約を通じて、お客さまに対し様々なソリューションを提供することで、国産技術で日本のエネルギーインフラを支え、低炭素社会の実現に貢献していきます。

■三菱重工 2.5MW 風力発電システムの仕様

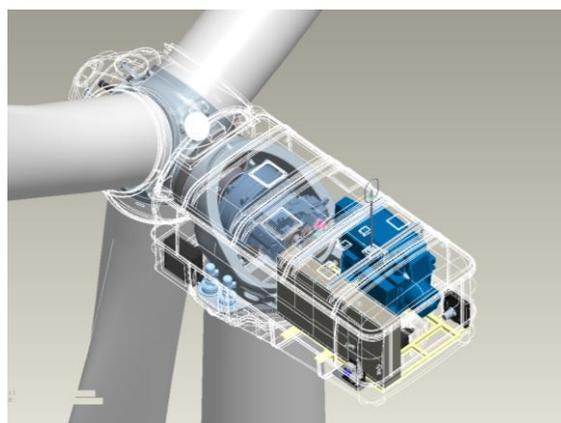
型 式	MWT100A/2.5
定 格 出 力	2500 kW
設 計 風 車 クラス	IEC Class II A
ロ ー タ ー 径	100 m
ハ ブ 高 さ	80 m
定 格 風 速	12.5 m/s
カ ッ ト イ ン 風 速	3.5 m/s
カ ッ ト ア ウ ト 風 速	25 m/s
ロ ー タ ー 回 転 数	9~16.9 rpm
定 格 回 転 数	15 rpm



MWT100A/2.5 外形図



MWT100A/2.5 側面図



MWT100A/2.5 ナセル内部透視図

■照会先

株式会社日立製作所

エネルギーソリューション社 新エネルギーソリューション事業部 企画業務部 [担当:徳原]

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目 18 番 13 号

電話 03-4564-5698(直通)

三菱重工業株式会社

エネルギー・環境ドメイン 再生エネルギー事業部 [担当:土生川(はぶかわ)]

〒231-8715 横浜市中区錦町12番地

電話 045-285-0145(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
